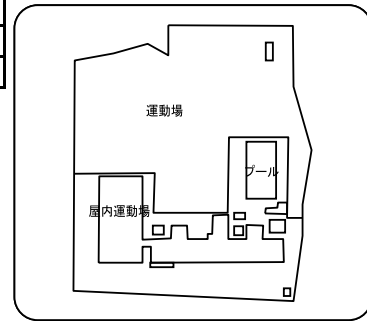


1 学校の概要

1. 沿革

明治 8.10.29	三戸郡市川村願叶庵に仮設し、下市川簡易小学校と称する
昭和16	三戸郡市川村字古館32に校舎を新築し移転。同年4月1日より多賀国民学校と称する
昭和30. 4. 1	八戸市と市川村合併により、八戸市立多賀小学校となる
昭和46. 3.10	校歌制定（作詞：細川重計、作曲：江渡孝太郎）
昭和50.11. 2	創立100周年記念祝賀会举行
平成17.12. 1	創立130周年記念式典及び祝賀会
平成27.11.20	創立140周年記念式典及び祝賀会

【校歌】
 作詞 細川重計
 作曲 江渡孝太郎
 太平洋の波音が
 明るい朝をのせて来る
 心は清くなごやかに
 希望あふれる多賀の子は
 学び磨いて努め合う
 瞳は光る生きいきと



2. 児童数、学級数（学校基本調査、令和2年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	複式	特別支援	合計
学級数	1	1	1	1	1	1	0	1	7
児童数	22	19	18	21	18	20			118
男子	14	12	10	8	7	7			58
女子	8	7	8	13	11	13			60

※特別支援学級の児童数は、該当する学年の児童数に含まれます。

3. 教職員（学校基本調査、令和2年5月1日現在）

校長	教頭	教諭	養護教諭 (助教諭)	栄養教諭	講師	事務職員	学校 栄養職員	技能主事	計
1	1	9	1		3	1			16

4. 学校の目標

教育目標	夢や志をもち、共に高め合う児童の育成 ～かしこく なかよく たくましく～
努力目標	考える子／やさしい子／すこやかな子

5. 部活動

※あくまで調査時点での状況であり、変動があります。

運動部													文化部			
設置	野球	バスケットボール	卓球	サッカー	陸上	バレーボール	ソフトボール	スキー	水泳	剣道	相撲	スケート	吹奏楽	合唱	バトン	その他
設置	○		○	◎			○									
区分	男	レ		レ			レ									
	女															

※「○」：部活動、「●」：一定の時間以外はスポーツ少年団等の活動として活動、「◎」：スポーツ少年団、愛好会等

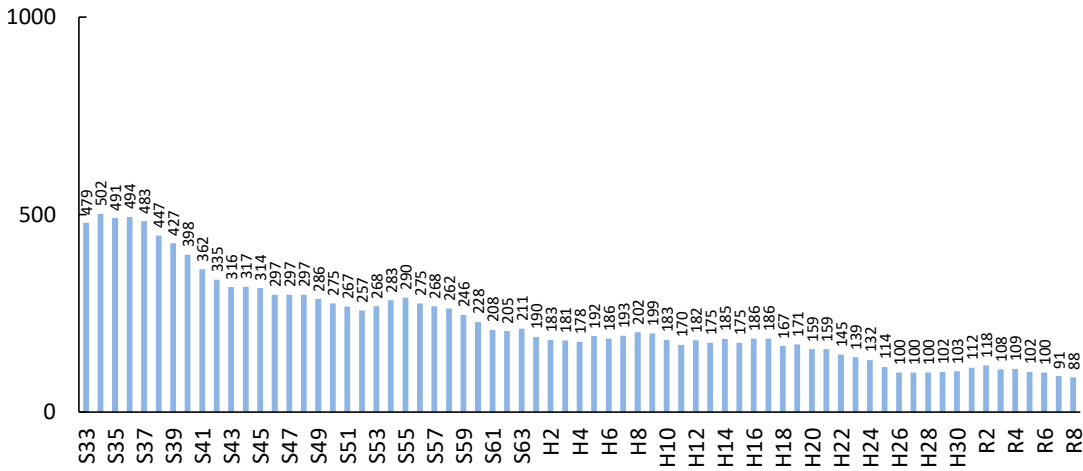
※設置にあたり男女の区分が特にならない場合、男女区分の欄は空欄です。

2 児童数と学級数の推移

※児童数・学級数は、昭和33年以降を対象としており、「ピーク時」といった場合も昭和33年以降をさしています。
 ※将来の児童数・学級数は、現在当該学区に住んでいる子どもがそのまま進学・通学するものとして推計しています。
 ※転入や転出が多い地域では、推計値と実際の児童数の差が大きくなる場合があります。

1. 児童数の推移

昭和34年のピーク以降、減少傾向が続きました。平成元年以降は180人前後でほぼ横ばいに推移していましたが、近年は再び緩やかな減少傾向にあります。今後は100人前後で横ばいに推移するものと見込まれます。



2. 児童数の比較

	ピーク (見込含)	6年前 H26	今年 R2	6年後 R8
多賀小	502 (S34)	100	118	88
市全体	26,511 (S54)	12,121	10,791	9,648

3. 通常学級数の比較

	ピーク (見込含)	6年前 H26	今年 R2	6年後 R8
多賀小	12 (S33)	6	6	6
市全体の平均	18.4 (700÷38校) (S56)	10.0 (463÷46校)	9.6 (402÷42校)	9.0 (379÷42校)

※児童数、学級数の「ピーク時」は、複数ある場合、年次で早い方を表示しています。
 ※学級数の将来推計は、令和2年の学級編制基準に基づいています。

3 町内ごとの児童数と今後の見込み

※ここで示す児童数は、住民基本台帳上、当該学区内に住む該当年齢の児童数であり、実際に通学する児童数とは異なります。

